

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

胸部単純レントゲン画像の画像解析

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 血液膠原病内科（研究責任者） 都築 広

<研究期間>

承認日 ～ 西暦 2021年 3月 31日

<研究の目的と意義>

胸部単純レントゲン画像は日常診療で最も頻用される画像検査です。Computed Tomography (CT) 検査と比較して被曝量が少なく、ベッドサイドで検査を受けることもできるため、重症の入院患者では重要な画像診断のツールといえます。しかし、CT 検査に比べると画像の読影に熟練が要求されるため、日常診療では臨床情報を正確かつ迅速に得るために CT 検査が行われていることが多いです。

今回の研究では胸部単純レントゲン画像からより多くの臨床情報を得ることができるよう画像データを解析します。この研究により、CT 画像撮影による被曝や体力的負担など画像撮影による患者への影響の軽減、また撮影結果の読影に関わる医師の負担の緩和ならびに診療の迅速化に貢献できることが期待されます。

<利用する試料・情報の項目>

本研究は日本大学医学部附属板橋病院血液膠原病内科の診療で撮像された胸部単純レントゲン画像を用いて行います。

<対象となる患者さん>

本研究の対象患者の期間:西暦 2014年 1月 1日 ～ 西暦 2018年 6月 31日 に当診療科で胸部単純レントゲン画像を撮影された患者

<研究の方法>

当診療科で検査依頼した胸部単純レントゲン画像を一般財団法人リモート・センシング技術センターに提供して画像解析を行います。個人情報厳密に管理され、個人が同定され得るデータは施設から出ることはありません。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

血液膠原病内科 氏名:都築 広

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2402 (PHS)8765